



# NPO法人 西東京臨床糖尿病研究会

# MANO a MANO

～「mano a mano」とはスペイン語で「手から手へ」という意味です～

会員総数……………856人  
 医師……………168人  
 コメディカル……………688人  
 【管理栄養士紹介登録数 47人】  
 平成22年12月20日現在

## 《目次》

- ◆「新年おめでとうございます」貴田岡 正史先生・Page 1
- ◆研究会等の実施報告……………Page 2-3
- ◆研究会のお知らせ他……………Page 4



## 新年おめでとうございます



当会理事長 公立昭和病院 内分泌・代謝内科 貴田岡 正史

新年、おめでとうございます。

昨年は事務局の移転もあり当NPO法人にとっては多忙な一年でした。三上事務局長のもと事務局の皆様には大変お世話になりました。心より感謝いたしたいと存じます。

この地域で西東京臨床糖尿病研究会が活動を開始したのは1986年でした。当時は全国的にも糖尿病の医療連携は端緒についたばかりで、職種間の連携や病診連携を模索しつつ任意団体として地道な活動を近藤甲斐夫先生や伊藤真一先生を中心に進めてまいりました。

以来、我々の活動は多岐にわたり、各種研修会の開催を始め病診連携用糖尿病手帳の制作とその普及、糖尿病教育ビデオの制作等様々な事業を行ってきました。また、平成11年度より西東京糖尿病療養指導士の研修・認定事業を立ち上げ、糖尿病地域医療システムの拡充を図っています。その中で地域における社会的道義的責任が生じることになり、徐々にそれが大きくなりました。そこで活動の継続性、公平性、透明性を担保することの必要性から法人化の検討を重ね、医療関係のNPO法人設立の先駆者である故馬場茂明先生に教えを乞うたのもこのころでした。おかげさまで平成14年10月には東京都認証の「NPO法人西東京臨床糖尿病研究会」として新たなスタートを切ることができましたのは皆さんご存知のとおりです。

この法人は糖尿病を中心とする生活習慣病全般について、「医療の質」向上、「医療連携」の基盤整備とその活用、さらには市民・患者さんへの支援を中心に活動を継続して現在にいたっています。また、糖尿病を中心とする生活習慣病の患者さんの健康管理と診療の現場からの情報発信等、これからさらなる活動の発展を期しています。そのためには組織の整備やシステム構築のみならず、人を育てて生かすことがきわめて重要と考えています。

本年で西東京臨床糖尿病研究会は活動を開始して四半世紀を迎えることとなります。記念すべきこの一年が皆様にとっても、当NPO法人にとっても飛躍の年であることを祈念して新年の挨拶とさせていただきます。



## 研究会等の実施報告

### 第11回 糖尿病予防講演会

平成22年10月30日[土] 吉祥寺前進座劇場にて開催されました



当会理事 東京都立多摩総合医療センター 辻野 元祥  
第11回予防講演会は去る10月30日土曜日、吉祥寺前進座で開催されました。折しも台風14号が首都圏を直撃し、暴風雨の吹き荒れる最中、中央線の運行さえ危ぶまれる悪条件にもかかわらず、288名という多くの方にご来場いただく事ができました。トップバッターの片山隆司先生には、糖尿病全体の概説を兼ね、コンパクトにわかりやすく、糖尿病経口薬の現状を解説していただきました。二番手の西

田賢司先生には、インスリン治療がどのように進化し、患者さんにやさしい治療となってきたかをお話していただきました。そして、井上岳先生には、糖尿病薬との上手な付き合い方について薬剤師のお立場からお話をいただきました。

特別講演は順天堂大学の河盛隆造先生に“甘く考えていませんか、糖尿病”という演題をいただきました。スポーツロジックという新しい分野の考え方もまじえ、新薬が登場して、糖尿病の治療は変わっていくようにみえても、根幹にある生活習慣介入の重要性は変わらないことをお話していただきました。



パネルディスカッションは、演者の先生同士のお話も予定していたのですが、会場の患者さん方からの熱い質問が続き、あっという間に時間が過ぎていきました。外の嵐を吹き飛ばすようなエネルギーに満ちた素晴らしい3時間半となりました。講師の先生方のみならず、事務局の皆様、共催企業の皆様、この講演会を支えて下さった皆様方に心より篤く御礼を申し上げます。

### 第3回ブルーライトアップスライタワー西東京

毎年11月14日は世界糖尿病dayです。



当会評議員 杏林大学医学部付属病院 吉元 勝彦

11月14日、世界糖尿病デイに当研究会と株式会社田無タワーの共催で、一般市民を対象とした糖尿病啓発イベントが行われました。3回目を迎える今回のテーマは「糖尿病を知ろう!」であり、2つの特別講演のあとタワーをブルーにライトアップするという形でイベントが進められました。糖尿病ネットワークや読売新聞への案内掲載もあり、会場は多くの参加者で満員となりました。講演は、かたやま内科クリニックの片山隆司先生に「糖尿病の予防

と管理～今日から出来る生活習慣改善マニュアル2010～」、緑風荘病院の西村一弘先生に「知って得する食事の話 ～目から鱗が落ちるかも～」というそれぞれの演題で大変わかりやすくまた非常にためになるお話をさせていただきました。参加された方々へのアンケートでも、「わかりやすいお話で、来て良かったです」、「日常の生活、食事など大変参考になりました」、「自分の生活習慣を見直してみようと思った」等々多くのお言葉をいただきました。

講演のあとはいよいよタワーの点灯式です。参加者全員で隣の大駐車場へ移動し、近藤医院の近藤甲斐夫先生のカウントダウンによりタワーがブルーにライトアップされました。実際はパッと点灯するのではなく、水銀ランプの特性により真っ暗な夜空にゆっくりと明るくなっていったためより感動的な点灯式となりました。

## NPO法人西東京臨床糖尿病研究会 第48回例会

11月27日[土] 武蔵野スイングホールにて行われました。

当会副理事長 東京医科大学八王子医療センター 植木 彬夫

11月28日武蔵野スイングホールで NPO法人 第48回西東京臨床糖尿病研究会例会が開催され100名を超えるご参加をいただいた。第一部はNPO法人西東京糖尿病研究会の現況と今後の展望として、企画委員会からは住友先生が西多摩医師会に当研究会から出張講演を行ったことが報告された、評価プロジェクトからは辻野先生が内部顧客（会員向け）の評価に比べ外部顧客（患者、市民）における評価が困難であること、今後どのような方法で評価するかについて模索していることが報告され、次世代育成プロジェクトからは藤井先生に代わり植木が、当研究会ではなぜ次世代育成が必要なのか、どのような方向に進むべきかを毎年グループワーク形式で行っていることが報告された。



第二部は「コメディカルは街に出よう！」というタイトルに下し、大分県のLCDE研究会の会長の内科阿部医院の看護師長渡辺鈴子先生より、大分LCDEの認定の様子や、すべてのLCDEが参加して行われている「出前講演」について地域医師会の協力の下に介護の現場までLCDEが出張して活躍している



状況をお話いただいた。また横浜のHECサイエンスクリニックの平尾絃一先生からは神奈川県におけるCDE JとLCDEの違い、特により患者側に立つLCDEの役割や重要性についてお話しいたいただき、また神奈川のLCDEの活躍が全県下に広がっていく状況を教えていただいた。今回の例会は他の地域におけるコメディカルの活躍を聞くことができ、我々が行っている活動へ大きな参考になる内容であった。

## 研究会他のお知らせ

直接事業  間接事業  その他

### 第9回 症例検討会 (※お申し込みが必要です)

開催日時 : 平成23年1月26日(水) 19:00~21:10  
 場所 : 立川市女性総合センター アイム 5階 第3学習室  
 (〒190-0012 東京都立川市曙町2-36-2  
 JR中央線「立川駅」北口徒歩7分)

参加費 : 1,300円 (テキスト代含む)

申込み : 当会HPより、申し込み用紙をダウンロード後、FAXにてお申し込み下さい。  
 FAX番号 : 042-322-7478 (宛先:当研究会事務局)

★西東京糖尿病療養指導士認定更新のための研修単位 : 4単位



### 第13回 糖尿病診療—最新の動向 医師・医療スタッフ向け研修会 (※お申し込みが必要です)

開催日時 : 平成23年2月6日(日) 9:45~16:00  
 場所 : 独立行政法人 国立国際医療センター 5階 大会議室  
 (〒162-8655 東京都新宿区戸山1-21-1  
 都営大江戸線「若松河田駅」徒歩5分)

参加費 : 1,000円 (テキスト代含む)

申込み : HPよりお申し込み下さい。

【URL】 <http://211.16.227.160/event/staff/010504.php>

★日本糖尿病療養指導士認定更新のための研修単位<第2群> : 1単位 (申請中)

★西東京糖尿病療養指導士認定更新のための研修単位 : 7単位

## 事務局からのお知らせ



# ALL Happy New Year



### ■ 新年あけましておめでとうございます

昨年は大変お世話になりました。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。  
 事務局は1月4日(火)から始業となります。

### ■ ご住所などに変更があった場合はお早めにご連絡ください

住所や勤務先に変更があった場合は所定の変更届出書(※)にてお早めに事務局までご連絡ください。(※変更届出書は当会ホームページよりダウンロード、ご記入のうえFAXにてお送りください。)

【事務局FAX番号 : 042-322-7478】

NPO法人 西東京臨床糖尿病研究会 事務局

〒185-0012 国分寺市本町2-23-5 ラフィネ込山No.3-802号

TEL : 042(322)7468 FAX : 042(322)7478

<http://www.nishitokyo-dm.net> Email: [w\\_tokyo\\_dm\\_net@crest.ocn.ne.jp](mailto:w_tokyo_dm_net@crest.ocn.ne.jp)